

八島ヶ原湿原への防鹿柵設置について

1 防鹿柵設置作業日

平成 22 年 8 月 21、22、23、30、31 日、9 月 30 日、10 月 18 日の 7 日間
(9/30 と 10/18 は行政職員のみ)

2 場所及び延長

八島ヶ原湿原北側及び東側 約 2.2 k m

3 参加者(延べ人数)

行政職員(国、県、市町職員)	1 5 4 人
ボランティア(牧野組合、観光団体、 自然保護団体等協議会構成団体を含む)	1 5 9 人

計 3 1 3 人

4 作業概要

参加者を 6 ~ 7 人ずつの班に分け、班ごとに設置作業を行った。

5 今後の課題

設置作業後、柵沿い(湿原側)で死んでいるシカを何頭か確認した。また、特に北側の柵に多くの破損を確認した。夜中に柵を回避して湿原に入り込んだシカが夜明けに北側の森林地帯に戻ろうとしてぶつかっていると思われる。

対応策としては、できるだけ早期に柵を完成させる。それまでの間は、観光客用ゲート及び補修作業用の通路として設置したゲートを開放しておく。などが考えられる。(すでに開放済み)

